

「呼吸器内科」に興味がある方、一緒に仕事をしてみませんか？

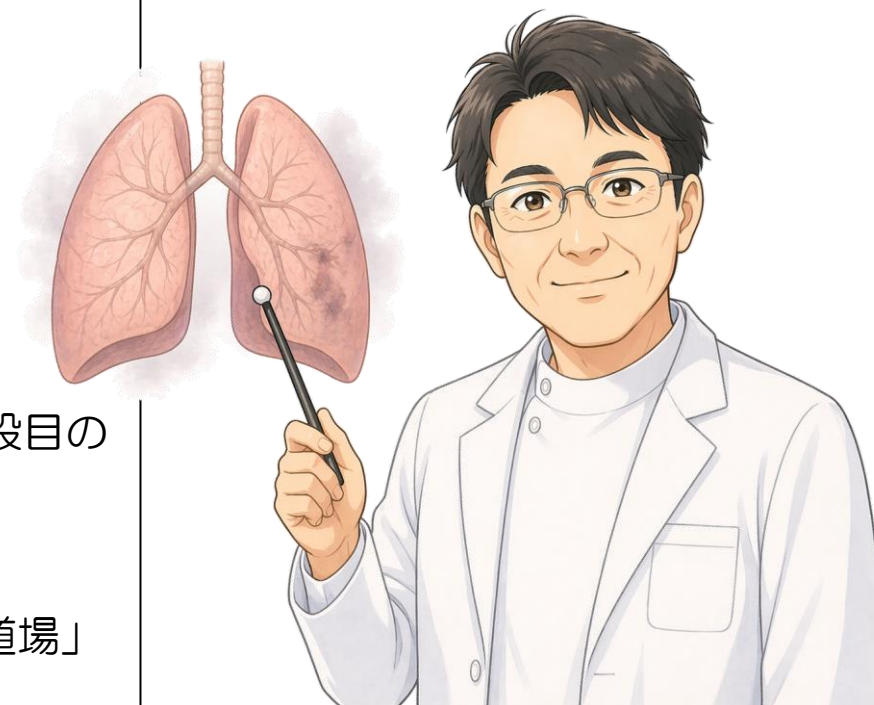
“肺”はひとつの臓器ですが、肺炎や結核などの感染症、肺がんなどの腫瘍性疾患、喘息などのアレルギー性疾患、特発性や膠原病に伴う間質性肺炎などのびまん性肺疾患、COPDなどの閉塞性肺疾患、睡眠時無呼吸症候群等々、多種多様な疾患があり、とても学びがいのある、興味深い臓器です。

…にもかかわらず、“呼吸器内科医”は全国的に非常に少なく、どの病院でも重宝されています。
(2019年の専門医数：6657名 (参考) 消化器病専門医数：21608名、循環器専門医数：14944名)
内科医として、自分の将来の価値を高めるために、選択して間違いがない分野です。



「はり姫」呼吸器内科研修の特長

- 日本呼吸器学会の基幹施設（2026/4月～）
- 日本呼吸器内視鏡学会の認定施設
 - これらの学会の専門医、指導医を取るための症例、実績を積むことができる
- 呼吸器学会/呼吸器内視鏡学会の指導医1人ならびに専門医1人による指導
- 気管支鏡や局所麻酔下胸腔鏡検査、胸腔ドレナージ処置を沢山経験できる
- 気管支鏡の最新鋭のデバイスが豊富
 - 超音波内視鏡、ナビゲーションシステム、クライオバイオプシー(兵庫県で5施設目の導入、兵庫県立病院では初)など
- 積極的な学会発表、スライド作成の指導
- 年度の開始、4月から3か月間程度、毎週金曜日朝に「胸部レントゲン写真読影道場」を開催！！
- 進路に関する相談はいつでもwelcomeです



呼吸器内科 吉村 将（しょう）